

小田原荻窪植樹地 育樹(除草・蔓性植物駆除)作業報告

(株)研 進 出縄貴史

掲題育樹(除草・蔓性植物駆除)作業について、下記の通り実施しましたので報告します。

1. 日時:2026年1月22日(木) 9:30~12:00 (2.5時間)
2. 場所:小田原荻窪森林再生プロジェクト植樹地 (神奈川県小田原市荻窪)
【注】本植樹地は、「かながわ森林再生50年構想」に基づく水源涵養林の対象とされる。
先般、荻窪及び久野地内の「辻村農園・山林」が、環境賞が定める「自然共生サイト」に認定されたことに伴い、同植樹地の付加価値は更に高まると考えられる。
3. 参加者:(社福)小田原支援センター7名、研進1名、合計8名
4. 作業:①第2回植樹地(2010.11.2)及び第3回植樹地(2013.11.23)の蔓(ツル)性植物(葛:クズ)の切断(1/8の作業の続きを行った)
②同植樹地の道路際のススキその他雑草の剪定・除草
5. 補足:本作業に係わる労務費その他経費は、進和学園「いのちの森づくり友の会」基金を活用して賄われる。



第2・3回植樹地内に生えた葛(クズ)の蔓(ツル)を切断して駆除する。
大蛇のように木の幹に巻き付いて被圧している状況を改善する。

植樹地の木々は、太いものは直径10cm以上に成長している。植樹後約12~15年を経て、自然淘汰が始まっている。植樹地内は、日照が遮られ雑草は生えない状態になっている。





植樹地の道路際の除草作業



通行する車から投げ捨てられたと思われる
空缶・ペットボトル、菓子袋などのゴミを回収。
(進和学園に持ち帰り分別処理した)



第2・3回植樹地の全景 葛(クズ)等の蔓
(ツル)が繁茂していることが判る。



前回(1/8)に続き、作業に励んで
くれた(社福)小田原支援センター
の皆さん

道路際のススキや雑草を刈り込む
と、背後には植樹した「自然の森」
が見えてくる！

ご苦労様でした！